

●特集（2）

ガバナンスがディスクロージャーに与える影響

1. ガバナンスがディスクロージャーに与える影響

円谷昭一（一橋大学）

2. 外国人投資家とディスクロージャー研究

岩崎拓也（関西大学）

3. コーポレートガバナンス改革の深化に向けた取組み

染谷浩史（金融庁総務企画局企業開示課）

2018年5月19日（土）に横浜市立大学金沢八景キャンパス YCU スクエアにおいて、第17回研究大会（準備委員長：中條祐介氏）が開催され、統一論題セッションのテーマは「ガバナンスがディスクロージャーに与える影響」と設定されました。統一論題シンポジウムでは、円谷昭一氏（一橋大学）を司会とし、同氏と岩崎拓也氏（関西大学）、染谷浩史氏（金融庁総務企画局企業開示課）よりパネリストとしての報告がありました。最優秀論文賞受賞記念講演を挟んだ後、統一論題・ディスカッションが行われ、フロアからの質問・コメントを含め活発な討論となりました。

特集（3）では、当日の報告要旨集に掲載されたものに対して、円谷昭一氏と岩崎拓也氏により加筆された要旨と、染谷浩史氏による注記を加えた要旨を掲載しています。